

【バージョンアップ】

R20TS0753JJ0100

Rev.1.00

2021.09.16 号

ソリューション・ツールキット

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール

QE for Capacitive Touch V2.0.0

概要

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツールを V2.0 にバージョンアップしました。

主な機能改善・変更内容は以下になります。

- サポートマイコンの追加および変更
- スタンドアロン版 QE for Capacitive Touch の公開

1. アップデート対象バージョン

- RA, RL78 ファミリ用 QE for Capacitive Touch[RA,RL78, Synergy]V1.4.1
- RX ファミリ用 QE for Capacitive Touch V1.1.0

バージョン確認方法 : e² studio の「ヘルプ」→「e² studio について → インストール詳細」

メニューの「インストールされたソフトウェア」タブ →

「Renesas QE for Capacitive Touch」のバージョンを確認

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。詳細およびインストール方法については、以下のリリースノートをご参照ください。

- QE for Capacitive Touch V2.0.0 リリースノート

<https://www.renesas.com/search?keywords=r20ut5041>

2.1 サポートマイコンの追加および変更

(1) サポートマイコンに以下のグループを追加しました。

RX ファミリ : RX671 グループ

(2) ルネサス製の全ての静電容量タッチセンサを搭載したマイコンをサポートしました。

RA, RL78 ファミリ用 QE for Capacitive Touch[RA,RL78, Synergy]、RX ファミリ用 QE for Capacitive Touch を 1 パッケージ化しました。

サポートマイコンの一覧は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/qe-capacitive-touch>

2.2 機能改善

静電容量式タッチセンサ対応開発支援ツール QE for Capacitive Touch は、統合開発環境 e² studio のプラグインとしてリリースしていましたが、スタンドアロン版を公開します。スタンドアロン版 QE for Capacitive Touch は、統合開発環境 CS+やパートナー製統合開発環境である IAR Embedded Workbench® と連携して動作します。

スタンドアロン版は、以下の機能に対応しています。

- (1) シリアル接続でのタッチセンサ感度の自動チューニング
RA2L1、RA2E1、RL78/G23 で本機能が使用できます。
- (2) シリアル接続でのタッチ入力状態のモニタリング

3. 入手方法

以下の URL から QE for Capacitive Touch V2.0.0 のインストーラをダウンロードしてください。

<https://www.renesas.com/qe-capacitive-touch>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Sep.16.21	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。